

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ナーラック
住所	奈良県橿原市光陽町105番地の1
電話番号	0744-48-3677

事業所番号	2911200893
管理者名	水口 美木子
対象年度	令和2年度

(I) 労働時間		40	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		5	点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方（※）		35	点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ②利用者を職員として雇用する制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
小計（注1）	9		

（※）任意の5項目を選択すること（注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(IV) 支援力向上（※）		15	点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合			
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合	○		
◎ ⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
◎ ⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）	4		

（※）任意の5項目を選択すること（注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		15
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
105	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 2年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	23,010	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,468	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.3	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 月～ 月）

前々年度（30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	4,640,202	円	利用者に支払った賞金総額	8,376,304	円	収支	▲ 3,736,102	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-------------	---

前年度（ 1年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,804,770	円	利用者に支払った賞金総額	14,839,601	円	収支	▲ 6,034,831	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（2年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名

\*取得を進めた免許等：

制度の活用内容：

②利用者を職員として登録する制度

②職員として登録した人数 1名

③うち1名は雇用継続期間が6月に達している

④うち1名は前年度末日まで雇用継続している

\*登録した日 令和1年12月1日

勤務形態：パート

就業時間：8時30分～15時30分

職務内容：職業指導員

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数 名

\*実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分

職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数 名

\*実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数 1名

\*実施した期間：令和3年1月4日～3月31日

就業時間（短時間）：10時00分～14時00分

職務内容：軽作業

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数 名

\*実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分

就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑧時間単位取得を活用した人数 名

⑨計画的付与制度を活用した人数 名

\*取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間：4月1日～3月31日

取得日数・時間 3日 5時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数 2名

\*取得した内容：休日に自転車転倒 骨折のため

取得した期間：7月6日～8月3日

就業時間：10時00分～15時20分

職務内容：軽作業

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（ 年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している

②研修実施回数 外部 回/内部 5回

対象職員数 6人

うち研修受講者数 4人

\*研修名 労働法規・職場環境

研修講師 神戸労働法律研究所 副所長八木茂昌様（社会保険労務士）

実施日・受講者数 6月 27日 4人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

\*研修、学会等名

実施日 月 日

\*学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

④先進的事業者の視察・実習の実施している

⑤他の事業所の視察・実習を受け入れている

\*先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

\*他の事業所名

実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加回数 5回

\*商談会等名 新規取引

主催者名 (株)三輪素雄 匠様

日時 3月 25日

内容 新たな生産活動、事業拡大を目的とした情報交換

⑤職員の人事評価制度

⑥職員の人事評価制度を整備している

⑦当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 年 月 日

人事評価制度の対象職員数 名

うち昇給・昇格を行った者 名

当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

⑧ピアサポーターを配置している

⑨当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

\*配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

⑩前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

\*評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑪ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

\*認証を受けた日 月 日

規格等の内容



(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ナーラック	事業所番号	2911200893
住所	橿原市光陽町105番地の1	管理者名	水口美木子
電話番号	0744-48-3677	対象年度	令和2年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 大和高田市出69-1          実施日程 令和2年11月1日～令和3年3月31日          実施した生産活動・施設外就労の概要          商業施設、医療機関、介護施設の洗濯物のたたみ作業          仕上げ、洗濯表リストのチェック、納品          利用者数 1名～6名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい          施設外就労により、社会参加となる就労への意識が変わる事が期待される          企業にとつてのメリット          人手の確保、生産性の向上計画          対象者にとつてのメリット          自身を振り返る、環境や人間関係に対処出来なかった課題を克服し、一般就労に繋がる</p>	<p>成果物の写真</p> 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 納品日、時間を意識した作業が出来る様になった          得られた成果 正確さ、スピードも伴い生産性が上がった          課題点 作業への取り組みが人間関係に左右される</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>洗濯 乾燥されたタオル類をたたみ、決められた枚数を紐結束またはビニール袋に入れてスタ袋に入れ完成</p>

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>納品日を意識した作業が出来、仕上がりもきれいに出来ています。生産性が向上し、人手不足も解消され助かっている。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>作業は、簡単な洗濯物のたたみ作業、梱包、荷造りですが、ひとつひとつの商品の向こうには顔の見えないお客様がいらっしゃいます。</p> <p>顔の見えないお客様を意識し、綺麗になおかつ早く出来る様に工夫し、先の新型コロナウイルスにより暑気停滞などの影響を受けても実働時間を増やす、請負単価を上げる事に結びつく付加価値を築き上げる。</p>			
連携先企業名	(株) ニコニコ	担当者名	藤堂 恵